令和３年度　府立堺上高等学校　外国語科（英語）　シラバス（指導と評価の年間計画）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	All Aboard!Ⅱ（東京書籍） WISH（文英堂） Tetra 1（啓隆社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）及び「英語演習」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・身近なトピックに関してわずかな時間の準備で短いスピーチが出来る。 ・興味関心のあるトピックに関して具体的な理由を示しながら賛成や反対の意見を述べることが出来る。	コミュ英Ⅱ プリント 定期考査 実用英語 プレゼンテーション	・自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことが出来る。 ・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て自分の意見を分かり易く書くことが出来る。	コミュ英Ⅱ プリント 定期考査 英語演習 ワーク 定期考査	・自然な速さ、標準的な発音で話される会話の要点を理解することが出来る。 ・興味・関心のある分野で自然な速さで話されるニュースを聞き、映像をヒントに事実関係を把握することが出来る。	コミュ英Ⅱ プリント 定期考査 実用英語 リスニングテスト	・エッセイ・ニュースなど幅広いジャンルの文章を読み、書き手の意図や目的を理解することが出来る。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅱ プリント 定期考査 英語演習 応用英語 プリント ワーク 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson　5～6 (20 時間)	「人物・社会･科学」に関する説明文。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、間違いを恐れずに、意欲的にコミュニケーションを図る。	・ペアで、あらゆる世界遺産について相手に英語だけで描写して、当てさせる。	・互いに協力しながら、意欲的にペア・ワークを行っているか。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・グループにおいて、意欲的にコミュニケーションを図る。	グループで、小惑星「リュウグウ」または探査機ハヤブサ 2 について理解した内容を英語で言いあう。	・互いに協力しながら、意欲的にグループ・ワークを行っているか。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・セクションごとに、ジグソー法によりグループで読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・現在完了進行形を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson　7～8 (20 時間)	「文化（中国）・文化（日本)・社会」に関する説明文。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・日本または中国の文化を一つ取り上げ、まとまった英文で書く。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・部分否定/受け身を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・部分否定/受け身を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9～10 (20 時間)	「人物・社会･環境」に関する説明文。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・高校生もフードバンクに取り組むならば、どんなことができるかについてアイデアを出し合い、発表する。	・互いに協力しながら、意欲的にグループ・ワークを行っているか。 ・プレゼンテーションの方法は適切か。	・グループでの言語活動を観察する。 ・プレゼンテーションの評価シートを用いて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・セクションごとに、ジグソー法によりグループで読み、その内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞/完了受け身を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・関係代名詞/完了受け身を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Wish 13～16 分詞 動名詞 (20 時間)	「社会・文化･職業」に関する説明文。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容を口頭で要約する。	・郷土料理を通して、各地の文化を理解し、まとまった英文で書く。	・トピックに関して、適切な量の英語を書いているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「外国語理解の能力」			
		・本文やそれに関連する英語でのオーラルイントロダクションを聞いて、大まかな内容を理解する。	・英語によるオーラルイントロダクションから、マインドマップを利用して内容を理解する。	・ノート(ワークシート)にメモを取っているか。	・ノート(ワークシート)を提出させ、チェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去完了/強調構文を使った表現を理解する。 ・本文に出てくる重要表現を習得する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・本文の暗唱。	・過去完了/強調構文を理解しているか。 ・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・ノートに暗唱をクリアできたかのチェック欄を作り、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Wish 17～23 関係詞 比較 仮定法 (20時間)	左記の文法項目を含む基本的な英文を反復して学び、英語の感覚を身につける。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・適切な時制を用い、表現できる。 ・助動詞、受動態を活用し、自分の考えを伝えようとする。	・ワークシートを用いて、簡潔な英文で自分の考えを書く。	・間違うことを恐れず、積極的に自分の伝えたい事を書く。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制、完了形、助動詞、受動態について理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・暗唱練習をチェックするプリントで練習させ、提出させる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Wish 24～26 名詞 形容詞 副詞 (20時間)	左記の文法項目を含む基本的な英文を反復して学び、英語の感覚を身につける。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語表現の能力」			
		・適切な時制を用い、表現できる。 ・助動詞、受動態を活用し、自分の考えを伝えようとする。	・ワークシートを用いて、簡潔な英文で自分の考えを書く。	・間違うことを恐れず、積極的に自分の伝えたい事を書く。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制、完了形、助動詞、受動態について理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・各セクションの英文を暗唱できているか。	・定期テストにおいて確認する。 ・暗唱練習をチェックするプリントで練習させ、提出させる。